

2025年7月1日（火）送付枚数：1枚

## 学生の挑戦を応援する「シャチ活チャレンジ応援金」初開催 ～社会貢献・社会課題に挑む11プロジェクトが二次審査へ～

愛知学院大学（愛知県日進市、学長：木村文輝）は、学校法人愛知学院の創立150周年記念事業の一環として、学生による社会・地域連携活動を支援する「シャチ活チャレンジ応援金」の二次審査会（プレゼンテーション）を2025年7月2日（水）に開催いたします。

2026年に創立150周年を迎える本学では、「知の共創、地域との共生」をミッションに、教育・研究の成果を社会へ還元する取り組みを進めています。「シャチ活チャレンジ応援金」は、学生が自ら企画・実践する社会・地域連携活動を支援する奨励金制度であり、学生の成長と地域社会との協働を促進することを目的としています。

学生たちが地域や社会とつながり、学び支援、防災、国際協力、環境課題、地域連携、エンタメなど多様なテーマで取り組む11のプロジェクトが、二次審査であるプレゼンテーションに挑みます。小中高生との交流や地域活性化、国際理解の促進、ロスフラワー削減など、大学の枠を超えた実践的な挑戦が広がっています。ぜひ取材いただけますと幸いです。

### 【開催概要】

日時：2025年7月2日（水）17:00～19:00

会場：愛知学院大学名城公園キャンパス キャッスルホール明倫

内容：学生によるプレゼンテーション（11件）プレゼン4分+質疑応答5分

審査員：学長、副学長、社会連携センター所長、愛知学院大学後援会役員

### 【審査と支援】

初めての実施にも関わらず予想を大きく上回る17件の応募があり、一次審査（書類選考）を経て11件が二次審査に進出しました。

審査では、学生の主体性、社会貢献・社会課題への対応力、実現可能性などを評価基準とし、最大50万円/件の資金提供を予定しています。

### 【今後の展望】

採択結果は後日発表され、採択されたプロジェクトは2025年度内に活動を開始し、2026年2月に成果報告会を予定しています。

本企画を通じて、学生の企画力・実行力の向上、地域社会との連携深化が期待されます。

< 本件に関するお問合せ >

愛知学院大学 総務部総務課 加藤(由)・山本・鈴木(光)

TEL：0561-73-1111(代) E-mail：somu@dpc.agu.ac.jp